

ほくたち、わたしたちのたらぶく日記

なんでも料理クラブ「まんぶく」平成18年6月10日 土曜日



みんなの大好きなラーメンとプリンアラモード。気合が入らないわけはありません。がしかし…。私たちの前に立ちふさがったのは手作りのギョウザの皮でした。みんなの苦労している顔がわかりますか？「おい、かたさはこのくらいか？」「ちっとも手からはなれないぞ。これでいいのかな？」実はシェフ不在のまんぶくは、羅針盤のない船のようなのですね。おおわらわでした。しかし、そんなときこそ、思いやりと想像力です。まあ、食べれるようにはなりました。



この必死さが皆さんには伝わりましたでしょうか？責任を感じて全力を傾けてくれた石原さんでした。会計から買出しから大いに助けられています。「おおい、このニラはなにに入れるんだったっけ？ギョウザの中に入ったグループ、ラーメンの中に入ったグループ。食べれば一緒ですけど…。」

みんなで協力する洗い物と片付けの時間、実はここが一番いいところなんです。さぼっている人は一人もいません。皆できることを少しずつ、役割分担して時間が過ぎていきます。いよいよ、マイスポンジ持参の人が現れました。

